

本年度の主な活動

行政との福祉懇談会

平成28年1月14日(木) 中央公民館

参加者をシャッフルして6グループを作りました。各グループ熱心な意見交流がありました。1部では、会員さんからの声を元に研修部でまとめた、誰にでも起こり得る緊急時の事例について、相談支援室の方から過去の緊急時の対応例を交えながら、制度やサービスの説明がありました。「その人の置かれた状況によって支援します。」という言葉を聞いて安心をした方が多かったのではないかでしょうか。2部では、説明を聞いた後、さらに聞いてみたい事を各グループで話し合い、それに答えていただきました。終わって、参加者からの感想に高評価の声が多くありました。制度やサービスを知っておくことや、私たちのパートナーともいえる福祉課の姿勢を知る事が安心につながると感じた時間でした。



グループホーム研修会

平成28年9月14日(水) 中央公民館



彩会の平山理事長を講師にお招きして「わが子はグループホームで暮らせるのでしょうか」をテーマに研修を行いました。わが子の一人暮らしを想定し、わが子にはどのような支援、体験が必要かを今から考えていくことの重要性を感じました。
「親の安心」と「本人が暮らせる」
ことは別問題で、グループホーム以外
にも本人が安心して暮らせる方法を知り、
考える良い機会になりました。



しゃべり場：「重度障害のある子どもがグループホームに入るまでと、今」

平成28年7月28日(水) 北柏事務所



我孫子市高齢者施設アコモード運営の知的障害者グループホーム「アザレア」に、お子さんが入居している2人の保護者をゲストにお迎えしました。「アザレア」を立ち上げるまでの親としての思いや、わが子が生活していく上での住まいの工夫などを、どのように取り入れ実現していくのかをお聞きしました。

しゃべり場：「市内・近隣グループホーム利用者の生活の様子」

平成28年9月29日(木) 北柏事務所



WITH US GH、柏の葉GH、根戸の森GH、盲障害者生活ホームを利用されている会員の皆さんにGHでの生活の状況や、GH立ち上げの実際や思いをお聞きしました。出席者からたくさんの質問があり、その回答に熱心に耳を傾けていました。

しゃべり場：「親族による成年後見について」

平成28年11月24日(木) 北柏事務所



実際に親族後見をされている方に、お子さんの後見をする事になったきっかけや、後見手続き、事務の内容などについてお話をいただきました。ゲストとして参加してくださいった社協の藤田さんによると、親が元気なうちに申し立てをする方が良いとのことでした。また、必要を感じた時にどこに相談に行けばいいのか、何をすればいいのか、行動予定表を作る事を勧めて下さいました。

フラワーアレンジメント 平成28年12月21日(火)



講師にあすか園の松田さんをお招きして、恒例となりましたお正月のフラワーアレンジメント。賑やかな会話が飛び交う中、お花を挿したり抜いたりしているうちに、オアシスが穴だらけ！色とりどりのお花に加えて、笑いもいっぱい。事務所には一足先にお正月が来たようでした。同じ材料なのに、一人ひとりそれぞれの雰囲気を持っていて、皆さん自分の作品を自画自賛！大満足でした。
終わった後はみんなでお弁当。

おしゃべりの花も咲き、楽しい交流の時間となりました。



カゴ作り 平成29年1月26日(木)



あすか園の米山さんの優しいご指導のもと、今回もワイワイガヤガヤ話に花を咲かせながら、みんなでカゴ作りに取り組みました。二色の平らなひもを組んで円柱に作っていましたが、カゴの底部分の円形を作るのに一苦労。でも何とか形ができる、仕上げにリボンの飾りを付けたらとても可愛いカゴが完成！皆さん大満足でした。